



平成 26 年 11 月 7 日

各 位

会 社 名 天馬株式会社
代表者名 代表取締役社長 藤咲 雄司
(コード：7958、東証第一部)
問合せ先 専務取締役 堀 隆義
(TEL. 03-3598-5515)

平成27年3月期 第2四半期連結累計期間業績予想との差異に関するお知らせ

平成26年5月9日に公表しました平成27年3月期 第2四半期連結累計期間業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

1. 平成27年3月期第2四半期連結累計期間業績予想数値との差異(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	34,900	800	1,000	1,500	55 円 36 銭
実績値(B)	35,301	960	1,276	1,802	70 円 24 銭
増減額(B-A)	401	160	276	302	
増減率(%)	1.1	20.0	27.6	20.1	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	33,145	1,235	2,398	2,156	79 円 55 銭

2. 平成27年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値との差異(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	11,200	500	1,200	44 円 29 銭
実績値(B)	11,130	829	1,504	58 円 63 銭
増減額(B-A)	△ 70	329	304	
増減率(%)	△ 0.6	65.8	25.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	11,630	685	669	24 円 70 銭

3. 差異の理由

第2四半期累計期間の個別業績の売上高は、ハウスメーカー分野の売上高が消費増税後の個人消費の落ち込みを背景に伸びが鈍化したことにより、前回発表予想を若干下回りました。経常利益と四半期純利益は、有価証券売却益の増加等により、前回発表予想を上回りました。また、連結業績の売上高は、工業品分野の電機電子の売上高伸長等により、前回発表予想を上回り、営業利益は、売上高増加効果等により、前回発表予想を上回りました。経常利益と四半期純利益は、有価証券売却益の増加等により、前回発表予想を上回りました。

なお、通期の業績予想につきましては、消費増税後の国内景気回復の遅れ、世界経済の減速懸念、為替レートの変動等、先行き不透明感が強まっておりますので、現時点におきましては、平成26年5月9日の公表値を変更いたしません。今後、修正が必要となる場合には、速やかに開示いたします。

以上